

タウンミーティング 意見・課題等整理票		所管課	子育て支援課
実施日	6月21日	会場	大井小学校
タウンミーティング参加者からの意見・課題等			
<p>学童保育の件について、指定管理者制度でよい面、悪い面いろいろあるが、指定期間が3、4年。指導者がころころ変わるのは良くないと思う。子ども達は長い目で面倒をみる必要があると思うが。</p>			
市の対応策・解決策等(回答)			
<p>現在、大井地区は学童保育の会に委託していますが、大井地区の学童保育と上福岡地区の児童館を一元化して放課後児童クラブにします。指定管理者については、民間であるとか、今の学童保育の会がNPO法人として指定管理者になるなどいろいろ考えられますが、子ども達の環境を低下させないことを第一義と考えます。</p> <p>雇用については、例えば指定管理者が現在の指導員を本人の希望により引き続き雇用することも検討しています。しかし、指導員が変わらない事が子ども達にとって良いかどうかは一概には言えません。学校の先生が変わるように、新たな出会いが良い結果を生むこともあるかと思えます。</p>			

タウンミーティング 意見・課題等整理票		所管課	子育て支援課
実施日	7月1日	会場	亀久保小学校
タウンミーティング参加者からの意見・課題等			
<p>放課後児童クラブの素案の説明会があった。保育時間が短く対応できない。ファミリーサポートを使っている。延長保育料を払うのはやぶさかではないので午後7時まで行ってほしい。</p>			
市の対応策・解決策等(回答)			
<p>保育料案として9千円で市内の統一を図ります。上福岡地域は児童館方式で、負担はおやつ代程度だったものを有料化し、大井地域で現在1万2千円の保育料を9千円程度に下げることになります。しかし、お子さん一人にかかる費用は実際には2万9千円です。時間延長の件は、ファミリーサポートを利用いただきたいと思います。指定管理者制度を導入する中で、その独自サービスとして延長保育を提供できればよいと考えていますが、希望者がどの程度いるのかによって実現の可能性が変わってきます。</p>			

タウンミーティング 意見・課題等整理票		所管課	子育て支援課
実施日	7月1日	会場	亀久保小学校
タウンミーティング参加者からの意見・課題等			
<p>指定管の導入が施設管理では確かに成果を出せるのは分かったが、学童保育など子供を預かる場所で運営団体が4、5年で変わるのはマイナス面もあるのでは。</p>			
市の対応策・解決策等(回答)			
<p>学童保育室は誰のためにあるのか、誰に影響があってはいけないのかを考える必要があります。例えば、指定管の業者に今までの指導員を雇用するよう協定書を結ぶこともできます。行政ではできなかった部分でコストの削減を図り、子供たちに及ぼす影響を最小限にする注文をつけていくこともできます。最小の経費で最大の効果を出すことが大事です。指定管にした後もモニタリングで継続的にチェックしていきます。</p>			

タウンミーティング 意見・課題等整理票		所管課	子育て支援課
実施日	7月4日	会場	大井中央公民館
タウンミーティング参加者からの意見・課題等			
<p>鶴小の特別支援学級に通っているが、学童保育にも毎日110人近い利用がある。狭すぎるので早く2つに分けてほしい。来年度から学童は指定管理者制度になっていくようだが、営利目的の業者に入りこまれて、保育の質を落とされないかととても不安。安心して預けたいのだが、大丈夫なのか。</p>			
市の対応策・解決策等(回答)			
<p>鶴ヶ丘小の学童について用地取得に課題があつて時間を要しましたが、来年度には2つのクラブに分かれて開設します。指定管理者の件については、保育内容を今以上に上げていくことが目的でありますので、市と指定管理者で協定を結んで、市として内容をチェックしてまいります。保育料も9,000円に下げ、所得状況により減免制度も設定していきます。指定管理者の募集要項の中で、継続雇用を希望する指導員は引き続き雇用していく内容にしたいと考えています。子どもにとって良い環境を提供するのが、私たちの務めなので、環境を急激に変えないように配慮しながらも、よいことは積極的に取り入れていきたいと思ひます。</p>			

タウンミーティング 意見・課題等整理票		所管課	子育て支援課
実施日	7月5日	会場	三角小学校
タウンミーティング参加者からの意見・課題等			
<p>・ 学童保育の会に子供を預けているが、来年から指定管理者になると聞いている。指導員など一所懸命やってくれている人のためにも止めてほしい。このまま継続できるようにお願いしたい。</p> <p>・ 川越市民ですが、子供が三角小に通学している。三角小学校の3分の1が川越市民で、あまり例はないが、一方的に川越市民が通っている。しかし、川越市の学童保育は公設民営なので、小学校に対しては委託金を出しているが、学童保育に対しては平成12年までお金を出していなかった。このことを川越市長へ直訴したところ、川越市から委託金を出すことになった。しかし、川越市の基準で出しているために金額が低い。安全に預けて、安心して働きたい。ふじみ野市から川越市へふじみ野市基準で出すように働きかけてほしい。三角小学校には特別支援学級がない。三角小学童保育のハヤブサクラブには越境で鶴ヶ丘小学校の特別支援学級の子が来ている。鶴小学童は約70人と多くて危険なので来ている。発達障害の件で、三角小には空き教室があるので、障害児学級を作ってほしい。学童保育と発達障害に支援願いたい。</p>			
市の対応策・解決策等(回答)			
<p>今まで地域で異なっていた制度を統一して指定管理者制度とするように進めています。指定管理者の募集要項の中で、継続雇用を希望する指導員は引き続き雇用していく内容にしたいと考えています。子どもにとって良い環境を提供するのが、私たちの務めなので、環境を急激に変えないように配慮しながらも、よいことは積極的に取り入れていきたいと思えます。</p> <p>川越市の対応については、川越市民の皆様が川越市に要望すべきことであり、ふじみ野市から要望することはできません。また、障がい児支援につきましては、教育委員会と必要に応じて話し合いを進めてまいります。</p>			

タウンミーティング 意見・課題等整理票		所管課	子育て支援課
実施日	7月6日	会場	さぎの森小学校
タウンミーティング参加者からの意見・課題等			
<p>・来年、職員を採用しないという中、児童館が学童になり、NPO法人が運営するなど話を聞くが、対応する職員の数は減ってしまうのか。</p> <p>・説明会があったが、おやつ代抜きで9000円となっていた。今までおやつ代だけからみると負担増。また、夏休みだけは、無理といわれた。</p>			
市の対応策・解決策等(回答)			
<p>今まで地域で異なっていた制度を統一して指定管理者制度とするように進めています。指定管理者の募集要項などで保育に必要な指導員に数などは示していきますので、指導員の数に極端な増減はないものと考えます。</p> <p>市の財政状況や税の配分の公平性、近隣市での負担内容などを検討して、利用者負担を9,000円に設定しました。大井地域は下がり、上福岡地域は負担が増えることになりましたが、子ども1人当たり29,000円かかっています。12,000円払っている地域とゼロの地域があることをご理解いただきたいと思います。低所得者に対して所得に応じて減免策は取っていきます。また、夏休みの件は、指定管理者の自主事業の中で取り入れることができないか協議してきたいと思います。</p>			

タウンミーティング 意見・課題等整理票		所管課	子育て支援課
実施日	7月7日	会場	東台小学校
タウンミーティング参加者からの意見・課題等			
<p>学童で働いている。長い間30年間学童保育を続けてきたが、来年から指定管理者制度になる。指定管になると職を失うことになるかもしれない。初めは引き続きやらせていただいても、また3、4年後には見直し時期があり不安を感じる。職員が安心して働くことができ、子どもたちと接することができるようお願いしたい。子どもたちとの信頼関係づくりの面から見ても継続性が大切である。</p>			
市の対応策・解決策等(回答)			
<p>指定管理者に対しては、市として協定を結び、運営内容を確認していきます。指定管理者の募集要項の中で、継続雇用を希望する指導員は引き続き雇用していく内容にしたいと考えています。子どもにとって良い環境を提供するのが、私たちの務めなので、環境を急激に変えないように配慮しながらも、よいことは積極的に取り入れてあげたいと思います。指導員の皆さんも今までの保育内容に満足することなく常に見直しと改革に努める姿勢を維持していただきたいと考えます。</p>			

タウンミーティング 意見・課題等整理票		所管課	子育て支援課
実施日	6月23日	会 場	鶴ヶ丘小学校
タウンミーティング参加者からの意見・課題等			
学校の耐震化だけでなく学童保育施設の耐震化もお願いしたい。			
市の対応策・解決策等(回答)			
耐震化の問題では、築年数をまず調査しますが、鶴ヶ丘小の学童は昭和63年に新しい基準で設計されている建物で、平屋構造なので耐震化は必要ないと考えます。			

タウンミーティング 意見・課題等整理票		所管課	子育て支援課
実施日	6月24日	会場	駒西小
タウンミーティング参加者からの意見・課題等			
<p>子ども手当で19億円という話の中で、給食費の未納の問題があると思うが、その考え方は。権利と義務の関係がおかしい。</p>			
市の対応策・解決策等(回答)			
<p>子ども手当は次代の社会を担う子どもの健やかな育ちを支援するという趣旨のもとに支給されるものです。こうした趣旨を踏まえると、ご意見のとおり子どもの育ちに係る費用である学校給食費や保育料等を滞納しながら、趣旨とは別の用途に使うことは法の趣旨にそぐわないものです。</p> <p>しかし、一方子ども手当の受給権は担保や差し押さえができないことになっており、これら滞納分について子ども手当と相殺することは困難です。滞納者に対する願いは継続しますが、さらに効果的な説得の方法について、子ども手当担当課と学校給食費や保育料担当課で検討してまいりたいと思います。</p>			

タウンミーティング 意見・課題等整理票		所管課	大井総合福祉センター
実施日	6月29日	会場	西原小学校

タウンミーティング参加者からの意見・課題等

総合福祉センター利用者は一日平均どのくらいなのか。風呂を無料で利用している人もいるが、少し負担しても良いのでは。2階の受付も、もう少し減らしても良いのでは。

市の対応策・解決策等(回答)

- ① 総合福祉センター利用者数(老人福祉センター)は、平成21年度、延べ59,939人で、1日当たりの利用者数は、205人です。
- ② 老人福祉センターは、老人福祉法第14条に規定された施設で、厚生労働省の通知により、老人福祉センターの利用料については、原則無料とされており、当該施設についても無料としています。他の市町村等の状況をみても基本的に無料としていることから、現状での受益者負担の導入(有料化)については考えていません。しかし、有料化については、財政状況等を考慮しながら、今後、研究してまいりたいと考えます。
- ③ 2階の受付(老人福祉センター)も、もう少し減らしても良いのではとのご意見ですが、現在、老人福祉センターの受付・管理業務については、シルバー人材センターに委託し、最小限の人数で業務を行っているところです。巡回点検・報告1名、風呂の管理2名、清掃1名の計4名体制で受付業務のほか管理業務を行っているため、減員は困難な状況にあります。

<参考> 老人福祉センター利用者数

年度	開所日数(日)	利用者数(人)	1日当たり利用者数(人)
H19	295	59,316	201
H20	292	58,895	202
H21	292	59,939	205

タウンミーティング 意見・課題等整理票		所管課	福祉課
実施日	6月30日	会場	西小学校
タウンミーティング参加者からの意見・課題等			
<p>民生委員の選出について、(自治会に)依頼がきているが、高齢化が進んでいてなり手がいなくて困っている。民生委員はだれでもよいと言う事でもないので、人材バンクなど市の方でなんとか対応してほしい。</p>			
市の対応策・解決策等(回答)			
<p>民生委員候補者の選出につきましては、地域のなかから民生委員として適格な方を選出するとの趣旨から、自治会・町内会・町会に推薦準備会を設置し、候補者の選出をお願いしております。ご指摘のとおり、地域の高齢化が進み民生委員の選出が難しくなっている現状であります。人材バンクなど市の対応とのご意見につきましては、民生委員の適格性・地域との連携など問題点を整理し、今後の検討課題としたい。</p>			

タウンミーティング 意見・課題等整理票		所管課	子育て支援課
実施日	7月4日	会 場	大井中央公民館
タウンミーティング参加者からの意見・課題等			
<p>子育て世代の件、東京では、児童館で午前中子供の関係の事業を行っている。子育ての交流の場や学童保育、児童館といったものが複合化している。そういった施設を考えてほしい。</p>			
市の対応策・解決策等(回答)			
<p>当市の児童センターでも乳幼児親子を対象とした事業を実施しています。今後、児童センター増設の際も同様に実施していきたいと思います。</p>			

タウンミーティング 意見・課題等整理票		所管課	子育て支援課
実施日	7月4日	会場	大井中央公民館
タウンミーティング参加者からの意見・課題等			
<p>赤ちゃんが遊べる施設が少ない。荒川区では、赤ちゃんとお年寄りが交流できる広場館があり、ふじみ野市にもそんな施設が欲しい。</p>			
市の対応策・解決策等(回答)			
<p>乳幼児親子の交流の場として児童センターや地域子育て支援センター、子育てふれあい広場などがあります。それぞれ保育の専門家が遊びや子育て相談等を実施しています。しかし、ニーズ調査でもご意見と同じ要望が多数寄せられており、そのような場をさらに増やす必要があります。</p> <p>次世代育成支援後期行動計画では公共施設の空き時間を活用した乳幼児親子が集える場の提供を掲げております。また、現在、子育て支援施設に遠い地域の方のために公民館分館等に保育士、保健師、栄養士等が出向き、簡単な遊びと子育て相談や栄養指導を行っています。今後これらの施策を進め、赤ちゃんを連れて気軽に集える施設や場を充実していきたいと思っております。</p> <p>その中で赤ちゃんとお年寄りや若者などとの交流事業についても検討していきたいと思っております。</p>			

タウンミーティング 意見・課題等整理票		所管課	障がい福祉課
実施日	7月4日	会場	大井中央公民館
タウンミーティング参加者からの意見・課題等			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・就労支援や作業所を一ヶ所でも増やしていただきたい。</li> </ul>			
市の対応策・解決策等(回答)			
<p>・障がい者の就労支援につきましては、平成19年6月1日から大井総合福祉センター内に「ふじみ野市障害者就労支援センター」を開設しました。また、平成21年2月から専門的知識を有する支援員を業務委託契約により1名配置し、平成22年度からは広域での支援強化を図るために三芳町と共同事業として更に1名増員し就労支援から就労者のフォローアップまでの就労支援体制の充実を図っております。</p> <p>今後におきましても、障がい者の福祉的就労及び一般就労に向け推進を図ってまいります。</p> <p>・作業所等の増設につきましては、現在就労継続支援B型施設として市内では「かみふくおか作業所」と「おおい作業所」があり、新たに平成23年4月開設予定で社会福祉法人が事業内容として「就労移行支援事業」と「就労継続支援B型事業」が予定されております。</p> <p>今後におきましても、財政状況が厳しい中でも民間の活力を生かし、必要な障がい者施設整備を図ってまいります。</p>			